平成26年度　001 一般会計
現年　　当初予算

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	05	保健対策費	所属	0101014500-0000	健康推進課

事業			
	大	0119	働く 世代の女性支援のためのがん検診推進事業　（簡略番号：033605）
	中		
	小		
	細		

事業期間	平26. 4. 1～平27. 3.31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	衛一保一その他		

区分		本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費		2,452		2,452		
財源内訳	国庫支出金	1,226		1,226		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,226		1,226		

【事業概要】

1．事業の概要と必要性
【 事業の概要】
女性特有の子宮頸がん検診、乳がん検診について、今まで検診を受診したことがない者に対し検診の動機づけを行い医療機関、保健事業団に委託し実施するものである。
【 事業の必要性】
働く 世代の女性に対して早期の発見につなげることにより、がんによる死亡者の減少を図り、女性の雇用拡大や子育て支援に資する。また、働く 世代ががんに罹患した場合は社会的損失も大きいため、この年齢に働きかけることが重要である。

2．根拠法令
健康増進法（ 平成14年法律第103号）

3．用地の状況

4．基本計画との関連
【 第2次総合計画】共に支え合い笑顔いっぱいのまちづくり（ 保健・ 医療の充実）

5．本年度の計画効果
【 本年度の計画】
①新規に検診の対象（ 国基準）となる年齢を対象者とし検診を実施する。
＊対象者：子宮頸がん：21歳　　乳がん：41歳
②21～24年度に無料クーポンを配布したが受診をしていない者（ 子宮頸がん22～40歳、乳がん42～60歳）に対して、受診勧奨と再度無料検診の機会を提供する。
＊対象者：子宮頸がん検診　1,126人　　乳がん検診　1,116人
【 事業度の効果】
受診勧奨していくことで、受診することが当然の風潮になっていくよう普及啓発し、がんの早期発見・早期治療により、女性の健康増進と医療費の削減に繋げるものである。

6．財源の説明
【 国庫補助金】1,226千円
【 一般財源】　1,226千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 原材料費		
02 給料			17 公有財産購入費		
03 職員手当等			18 備品購入費		
04 共済費			19 負担金、補助及び交付金		
05 災害補償費			20 扶助費		
06 恩給及び退職年金			21 貸付金		
07 賃金			22 補償、補填及び賠償金		
08 報償費			23 償還金、利子及び割引料		
09 旅費			24 投資及び出資金		
10 交際費			25 積立金		
11 需用費	229	229	26 寄附金		
12 役務費	204	204	27 公課費		
13 委託料	2,019	2,019	28 繰出金		
14 使用料及び賃借料			予備費		
15 工事請負費			合　計	2,452	2,452

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	13020301008	働く 世代の女性支援のためのが	1,226	

【補助金】

補助金等の名称	がん検診推進事業費補助金				
補助基本額	2,452	補助率	50.0%	補助金額	1,226

【実施計画】

実施計画				実施計画計上額
	部			
	章			
	節			
	細節			

04款 01項 05目 011900000事業 働く 世代の女性支援のためのがん検診推進事業